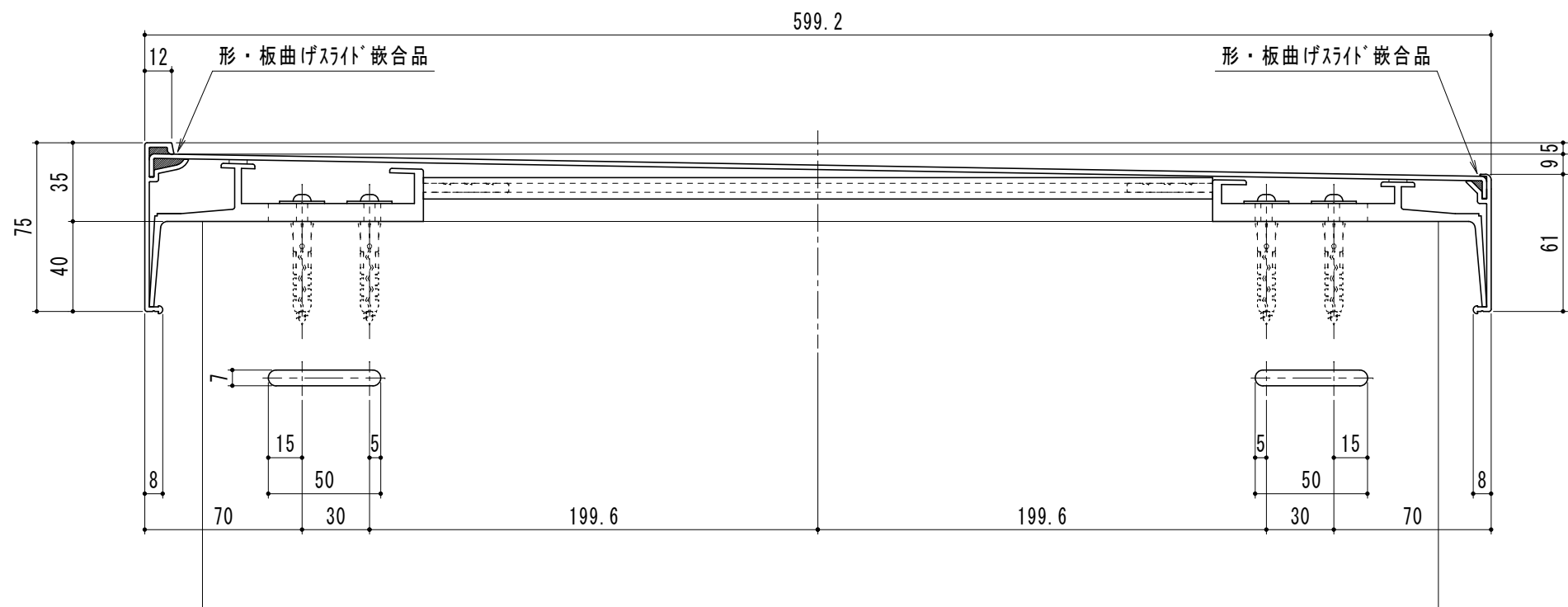


名 称
アルミ標準笠木 トライコーピングPタイプ

縮 尺
1/2

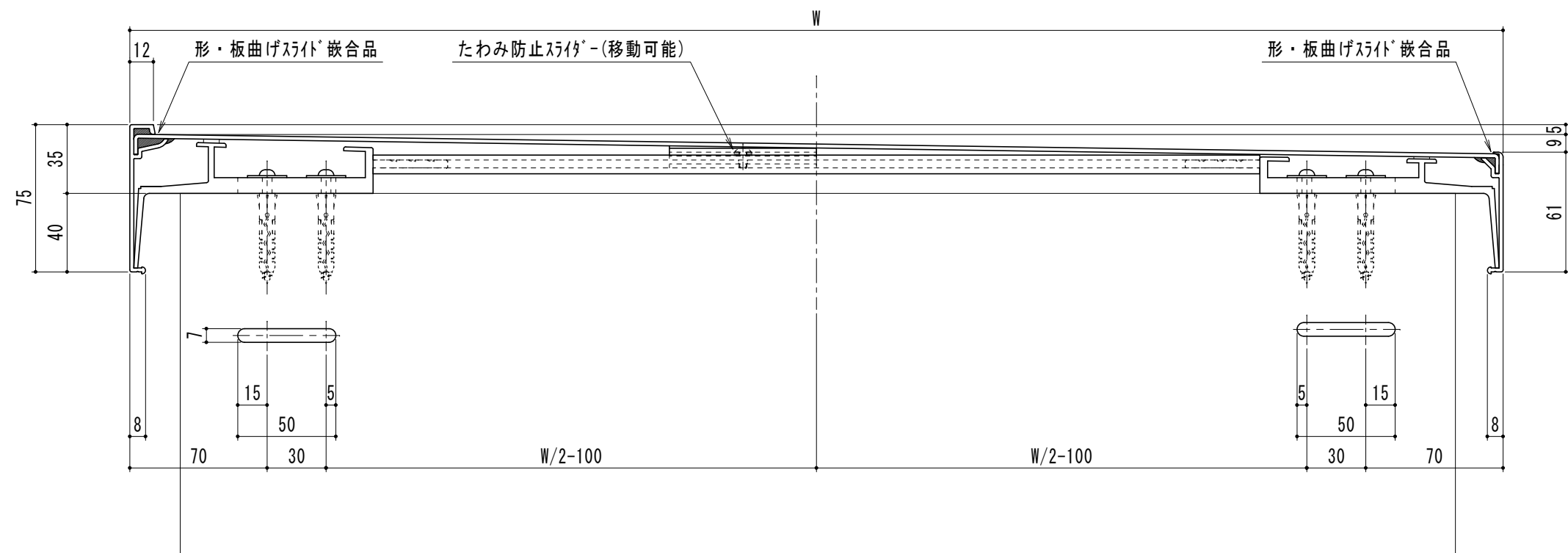
品 番
TC-550P

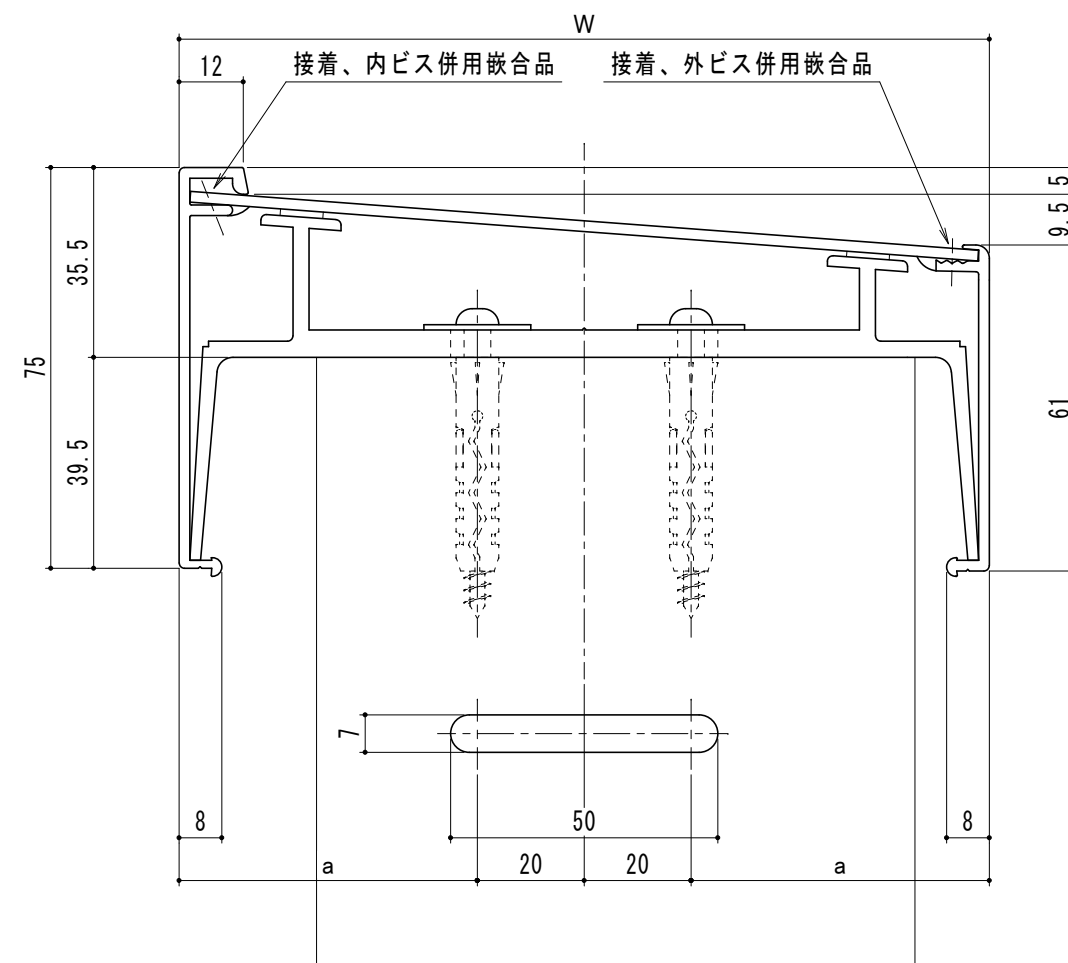


名 称
アルミ標準笠木 トライコーピングPタイプ

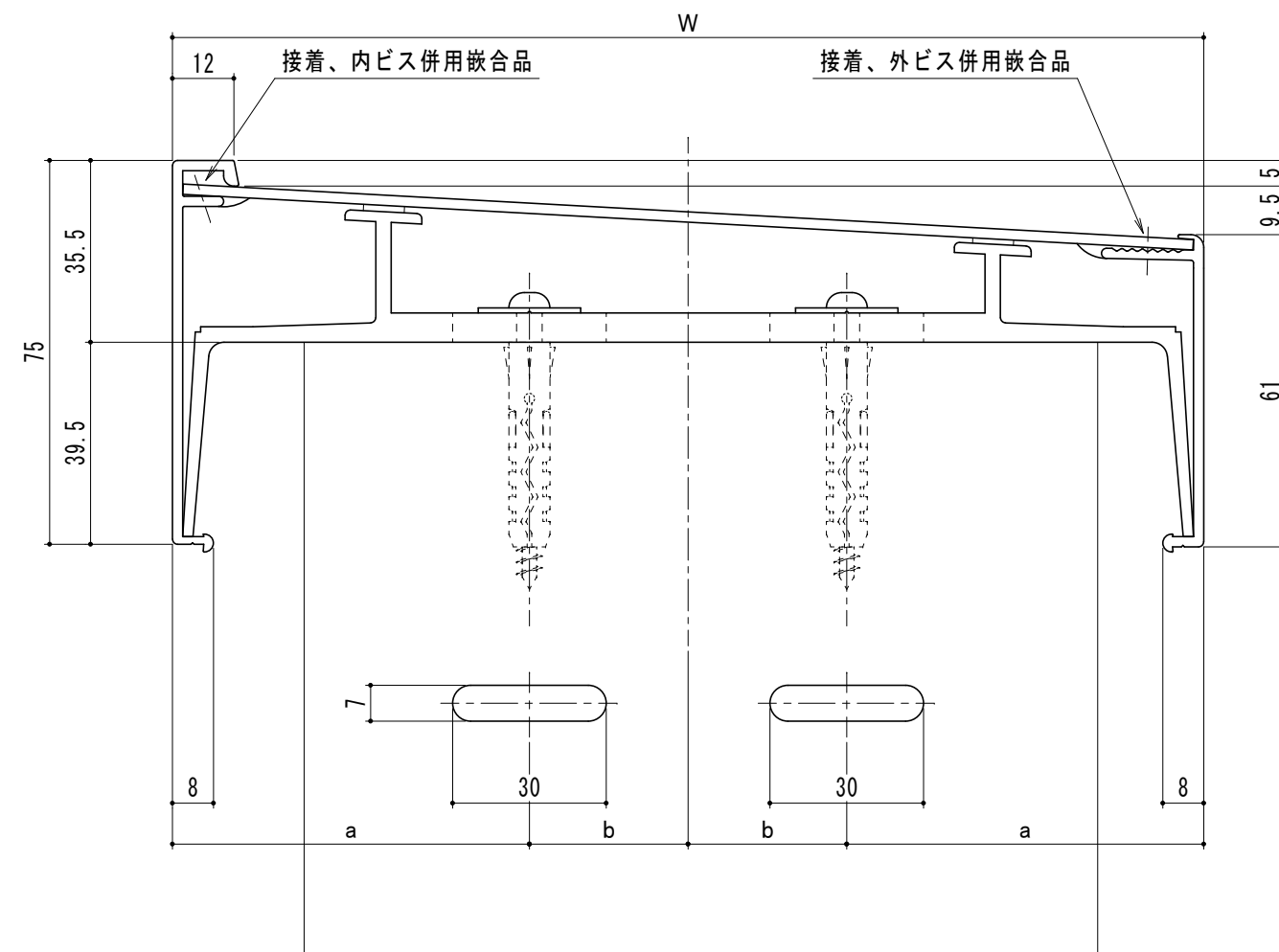
縮 尺
1/2

品 番
TC-600P

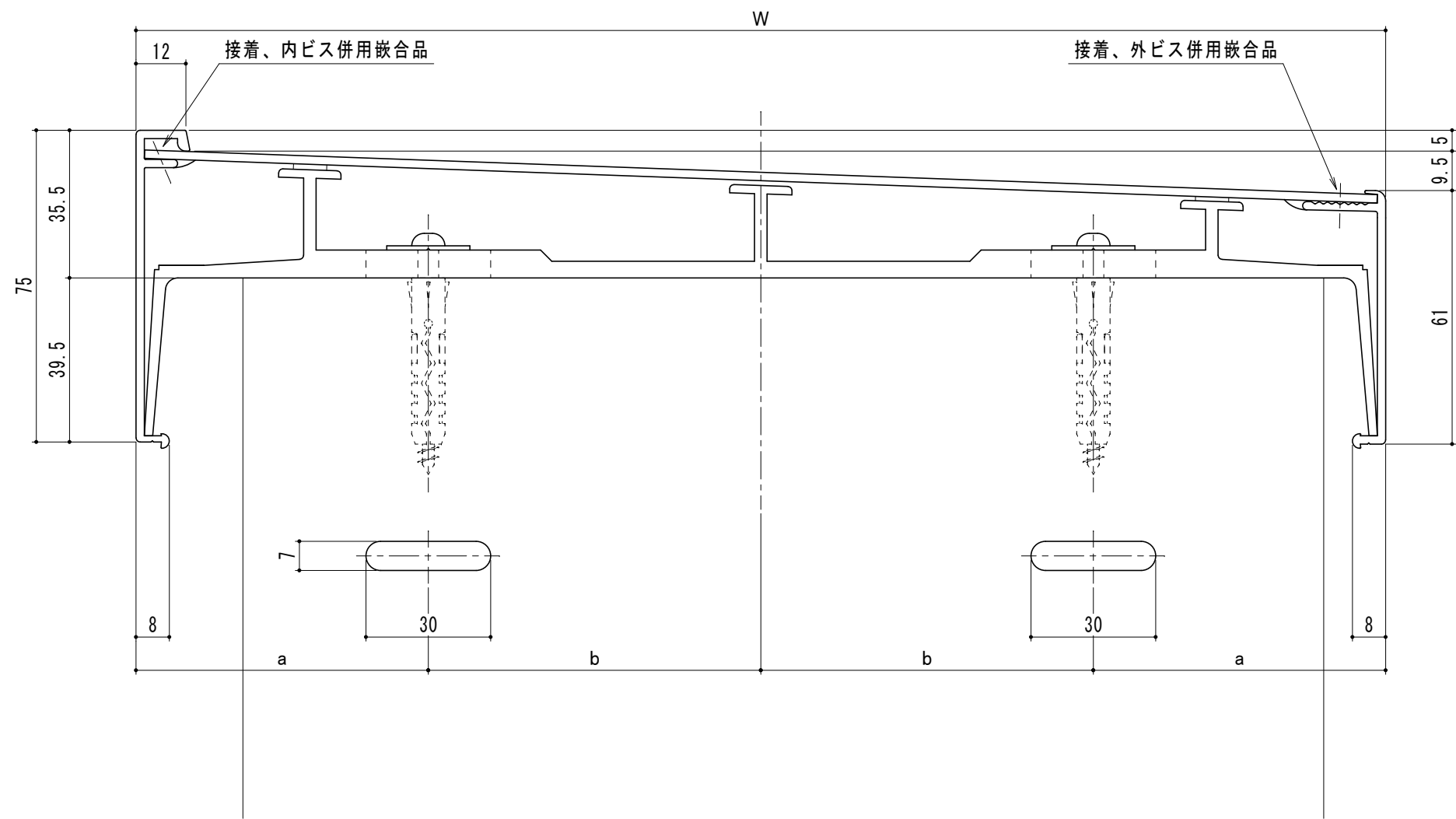




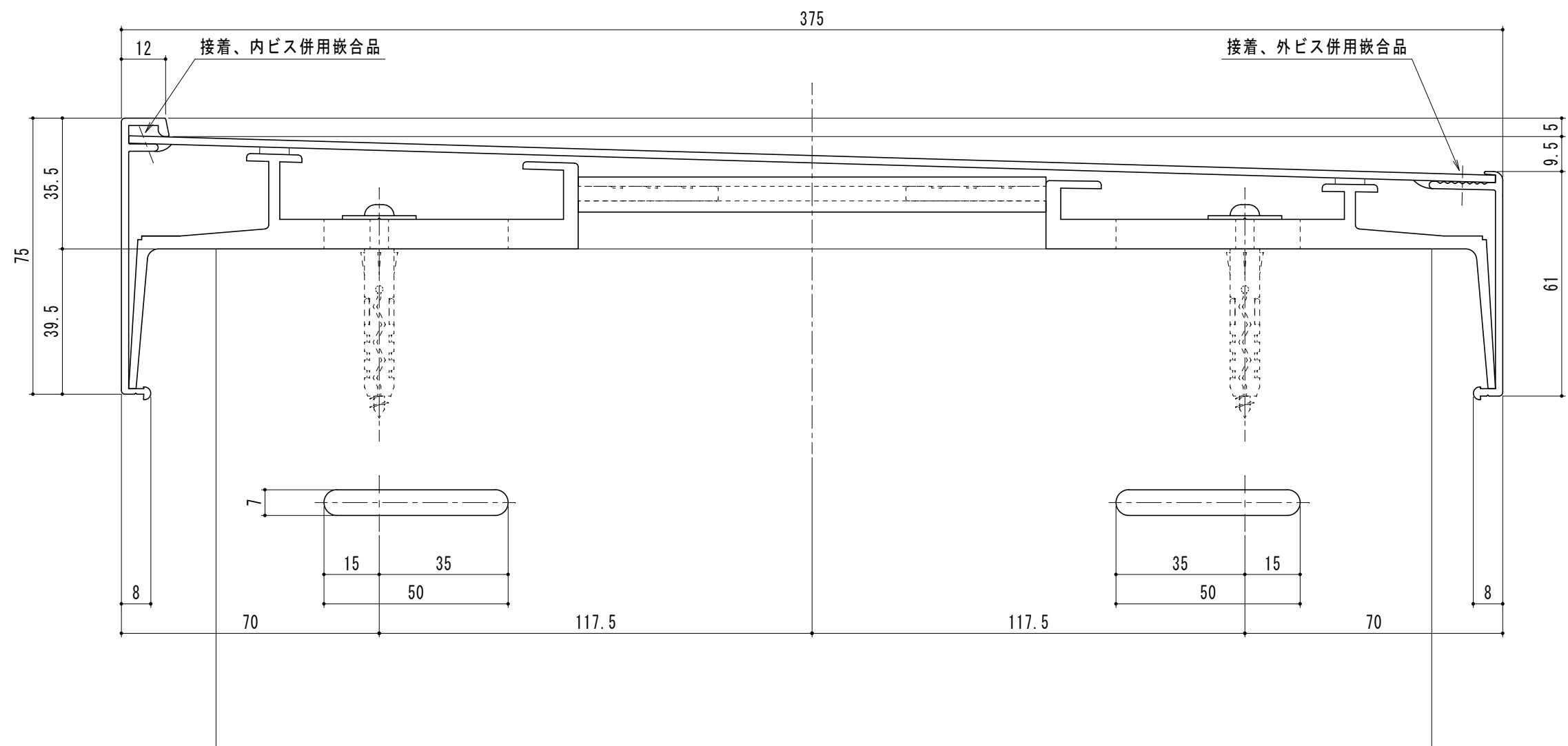
名称	W	a
TC-135P	136.6	48.3
TC-150P	151.6	55.8

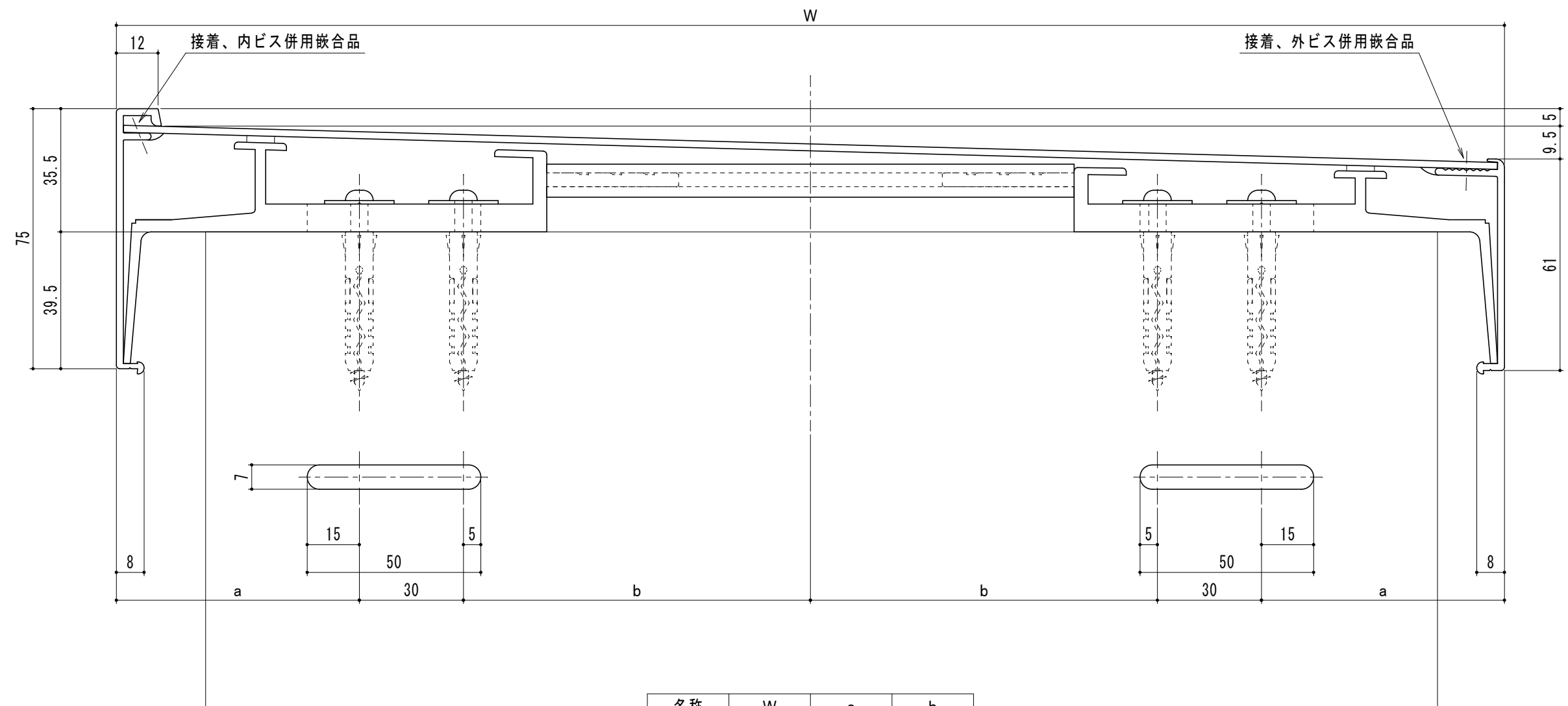


名称	W	a	b
TC-175P	176.6	51.3	37
TC-200P	201.4	69.7	31
TC-225P	226.2	70.1	43

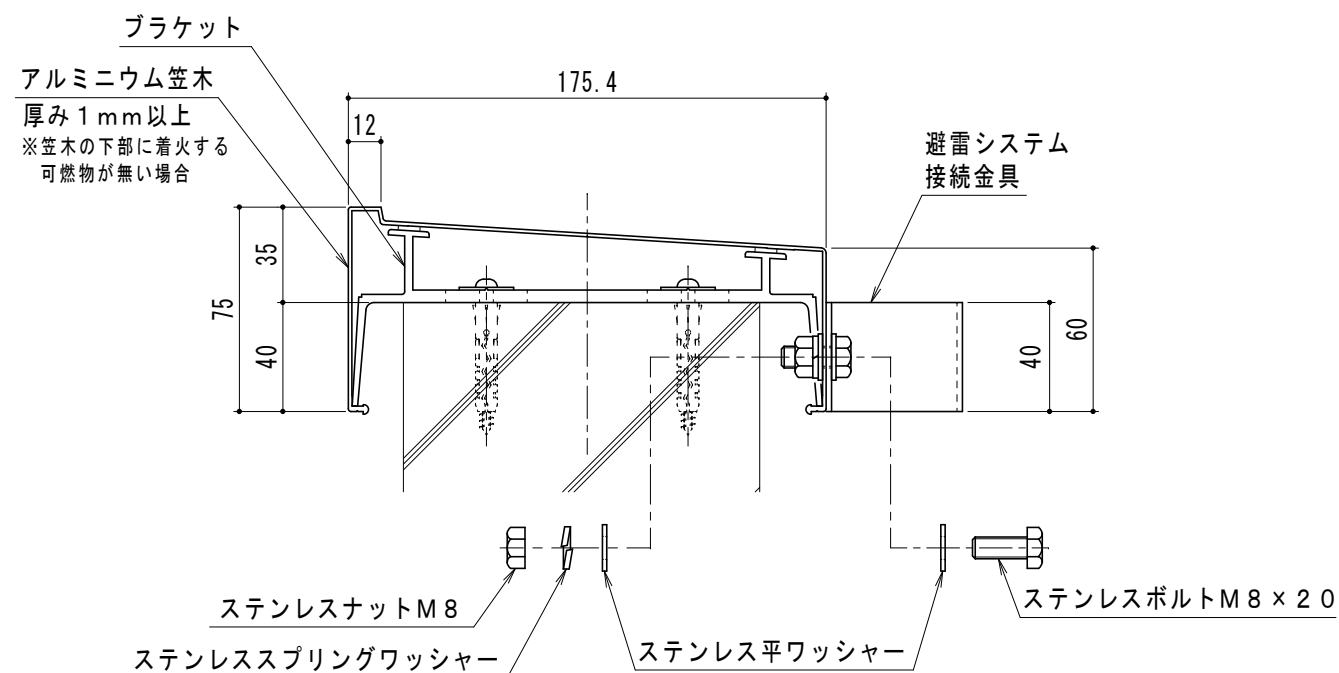
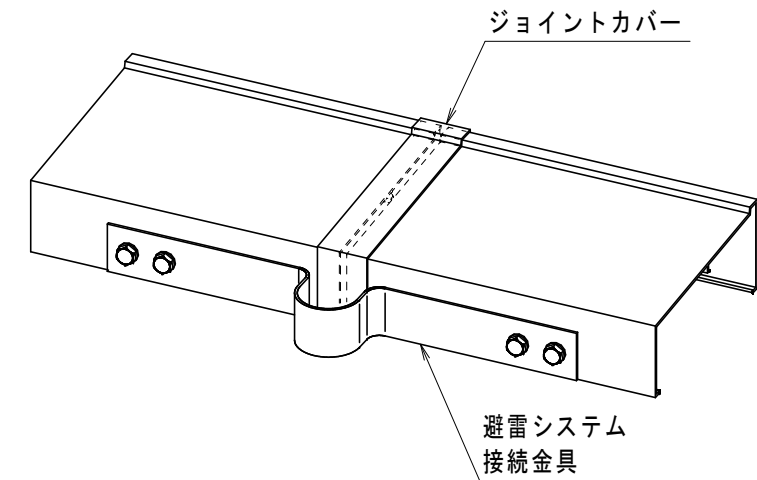
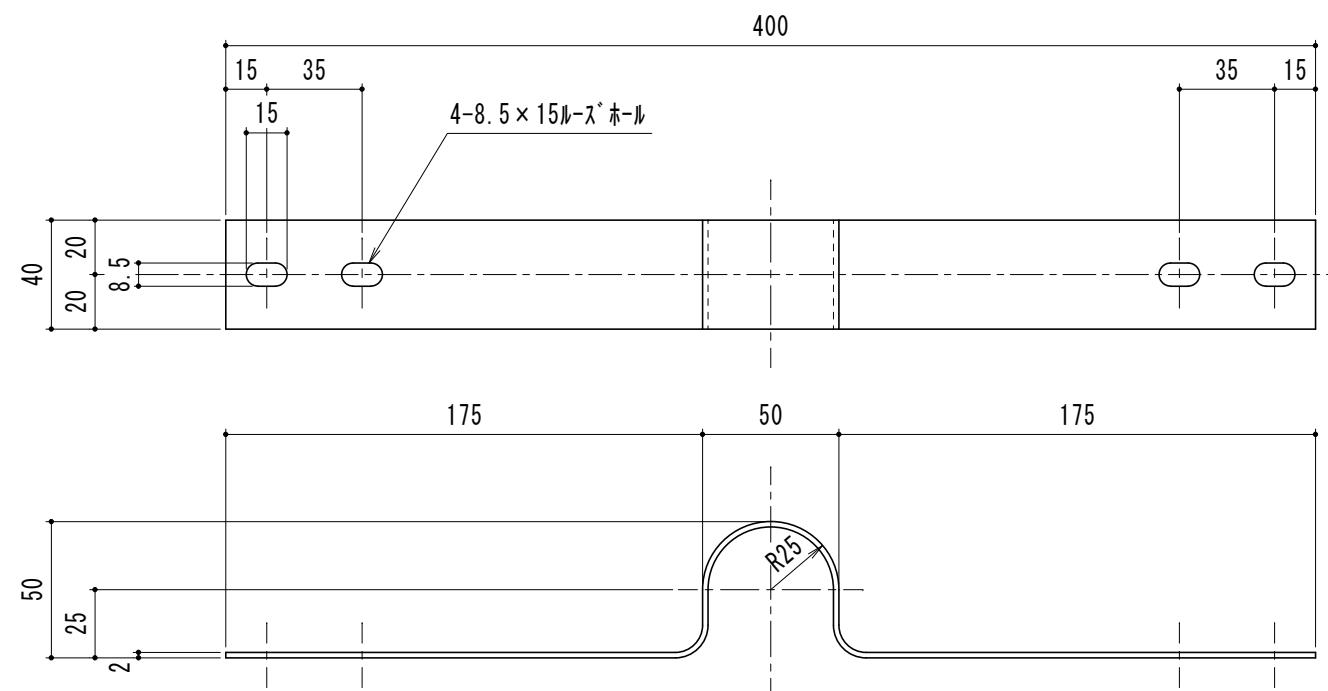


名称	W	a	b
TC-250P	251	70.5	55
TC-275P	275.8	70.9	67
TC-300P	300.6	70.3	80
TC-325P	325.6	70.8	92
TC-350P	350.2	70.1	105





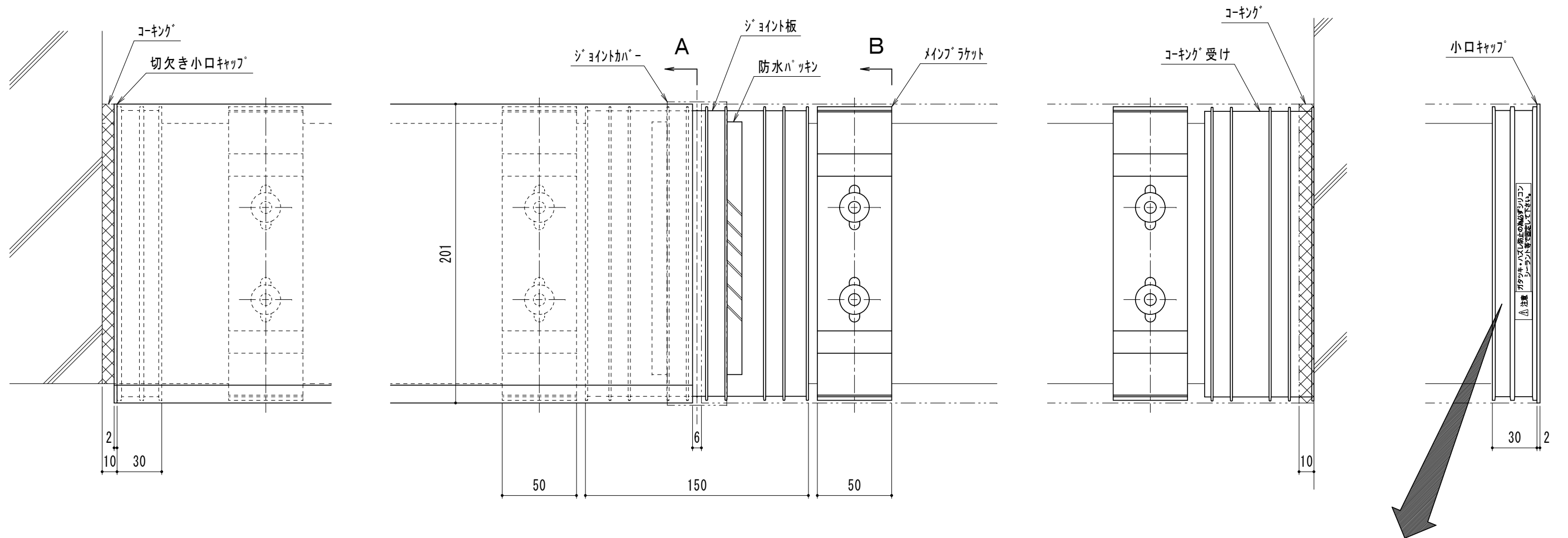
名称	W	a	b
TC-400P	400	70	100
TC-425P	424.9	70	112.5
TC-450P	449.8	70	124.9
TC-475P	475	70	137.5
TC-500P	499.6	70	149.8
TC-550P	549.4	70	174.7
TC-600P	599.2	70	199.6



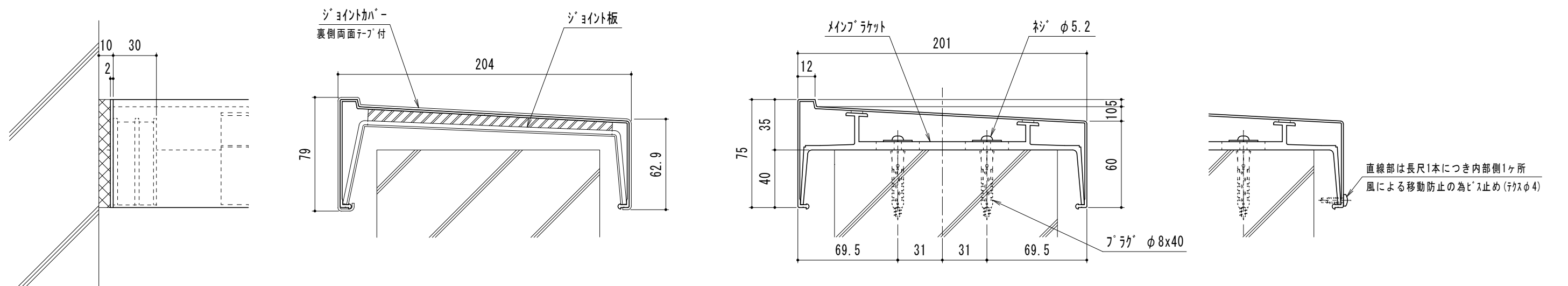
1. 新JIS (JIS A4201:2003) を採用している場合
- ①笠木の下部に着火する可燃物がない場合、笠木肉厚は1mm以上とする。
- (注)「着火する可燃物」とは、次のもの以外の材料をいう。
- a・建築基準法第2条第九号で定める不燃材料又はこれと同等以上のもの。
 - b・建築基準法施行令第1条第五号で定める準不燃材料又はこれと同等以上のもの。
 - c・建築基準法施行令第1条第六号で定める難燃材料又はこれと同等以上のもの。
- ((社)電気設備学会『建築物等の雷保護Q&A』による)
- ②断面積は70mm²以上あること。
- ③笠木の締結に際し、通常の表面処理仕様製品では、
- イ)「塗膜を剥がして通電性グリースを塗った上で締結する」ことは不要である。
 - ロ) 接着加工したコーナー部材はそのまま使用できる。

施工上の注意

- ①金具の接続は必ず指定のボルト、ナットで固定して下さい。
- ②引下げ導線と笠木の接続は、必ず電設業者等専門施工者の施工をお願いします。



⚠ 注意 ガタツキ・ハズレ防止の為必ずシリコンシーラント等で固定して下さい。



A ~ 断面図

B ~ 断面図

